【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】令和5年8月14日(2023.8.14)

【公開番号】特開2022-49182(P2022-49182A)
【公開日】令和4年3月29日(2022.3.29)
【年通号数】公開公報(特許)2022-055
【出願番号】特願2020-155255(P2020-155255)
【国際特許分類】
Ｈ０１Ｍ 50/10(2021.01)
Ｂ３２Ｂ 15/08(2006.01)
Ｂ３２Ｂ 27/32(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０１Ｍ 2/02 K
Ｂ３２Ｂ 15/08 F
Ｂ３２Ｂ 27/32 Z

【手続補正書】
【提出日】令和5年7月19日(2023.7.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００４２】
＜基材層３＞
基材層３は樹脂からなり、詳述するとシーラント層４を介して実施される熱融着時の温度において耐熱性を有する樹脂などからなる。具体的には基材層３は、二軸延伸ポリアミドフィルム、二軸延伸ポリブチレンテレフタレート（ＰＢＴ）フィルム、二軸延伸ポリエチレンテレフタレート（ＰＥＴ）フィルム、二軸延伸ポリエチレンナフタレート（ＰＥＮ）フィルムなどで形成されることが好ましい。上述のポリアミドフィルムとしては、６ナイロンフィルム、６，６ナイロンフィルム、ＭＸＤナイロンフィルムなどが用いられる。また、基材層３は必ずしもフィルムで形成されたものでなくてもよく、例えば樹脂コート層からなるものであってもよい。なお、基材層３は単層で形成されていてもよいし複層で形成されていてもよい。